

## 件名 シカゴ市内における銃撃事件等凶悪犯罪の発生について

### ポイント

シカゴ市内では、今月に入り、従来以上に銃撃事件等凶悪犯罪が多発しています。一日で10人以上が射殺される日があるなど、これまで以上に銃撃事件が多発しており、比較的に安全とされていた市内中心部(マグマイル周辺)でも凶悪事件が発生しています。

### 本文

シカゴ市警によると、6月は殺人事件数が急増し、今年前半は昨年前半を遙かに上回る数字となっています。たとえば、27日(金)午後6時から28日(日)午後11:59までの間で63件の発砲事件が発生し、1歳と10歳の子供を含む16名が死亡し、50名が負傷しています。これらの事件の発生場所は、概ね従来から治安が劣悪なシカゴ市西部と南部が中心となっていますが、他の地域でも発生しているので十分注意が必要です。

発生時間は夜間から早朝にかけてが多くなっています。事件の形態としては主に屋外にいる被害者が銃撃を受けるケースが多いですが、走行中の車両に乗車中の人に対する発砲もあり、死者も出ています。

事件の原因についてはギャング同士の抗争や、抗争の流れ弾に当たったと思われるものもありますが、犯人が捕まっておらず、不明なものも多くなっています。

在留邦人の皆様におかれましては、治安が劣悪な地域(概ねシカゴ市西部及び南部)に不必要に近づかないようにし、銃声、破裂音等を聞いた場合は直ちにその場を離れるようにしてください。

なお、シカゴ中心部(マグマイル周辺)でも、28日(日)午後9時頃、複数の男が店舗のガラスを割って内部に侵入し、商品を奪うという事件が目撃されています。このような事件を目撃した場合は、犯人の顔を見たり、また、見たと犯人に思われないよう、すぐにその場を離れるようにしてください。

シカゴ市内を訪れる際は、周囲の状況に十分注意し、不審な人物を見かけた場合には、速やかにその場を離れてください。

当館連絡先 Tel: (312) 280-0400 (24 時間対応) (注) Fax: (312) 280-9568 Email: [ryojil@cg.mofa.go.jp](mailto:ryojil@cg.mofa.go.jp) (注) コロナウイルス感染症予防のため、現在業務体制を縮小しております。平日午前9時15分から午後5時まで

は音声案内に従って操作しますと担当部門 につながります。土曜・日曜・祝祭日、平日午後5時以降、翌日午前9時15分 まで（事件、事故、その他緊急の用件）は、音声に従って操作しますと、閉館時 の緊急電話受付につながります。